



珠玉の一言：失敗を恐れず一歩踏み出せ！



大阪で就職してリターンで帰ってきたえびの市役所で働いている坂上幸治さんと駒田由香子さん。空き家バンク物件確認・登録作業・ホームページ入力作業等）の対応や、空き家等についての問い合わせ対応、移住相談（電話・窓口・メール）などの対応や SNS での情報発信を行っている。えびのに移住してきた人に、来て良かったという声を聞けることがやりがいと語っている。

この仕事に就いた当初は、フェイスブックの登録や、えびの市に移住希望をする方への相談に必要なさまざまなことを覚え、空き家を扱うため、登録の仕方や契約など不動産についての勉強を頑張ったという。

3年後に100名の移住を目標としている。そのために移住したいと思ってもらえるような支援がないかを考えている。最後に、坂上さんは私たちに「失敗は誰でもする。失敗を恐れないで一歩踏み出し失敗しても、それを改善していくことが大切だ」と語ってくれた。

（取材：1年 長田・藤・本吉）

施設概要

移住・定住の促進を図るため、移住・定住に関する専用相談窓口となる「えびの市移住・定住支援センター」を市役所本庁3階に開設しました。センターでは、住まい、しごと、就農、市の支援策など本市で暮らすにあたり役立つ各種情報を集約するとともに、本市で暮らす魅力や相談者のニーズに応じた情報をワンス

所在地／えびの市大字栗下1292 えびの市役所3階

トップで提供するなど、きめ細かなサポートを行います。また、窓口相談業務のほかに、空き家バンク制度を充実させるための空き家登録募集、都市部で開催される移住相談会への参加、移住者のアフターフォローなど移住に関するさまざまな取組を行い、移住者の増加につなげていきます。

